

特別史跡岩橋千塚古墳群保存整備事業パネル展

# 全長88m! 天王塚古墳を復元せよ。

岩橋千塚最大の古墳復活プロジェクト

R7 3.2 sun - 4.13 sun

紀伊風土記の丘資料館ロビー

開館時間：9:00～16:30（資料館入館は16:00まで）

会期中休館日：毎週月曜日

見学無料（ただし、展示室を見学される場合は、別途入館料が必要です。）

和歌山県立紀伊風土記の丘

〒640-8301 和歌山市岩橋 1411 TEL 073-471-6123

ホームページ / [www.kiifudoki.wakayama-c.ed.jp](http://www.kiifudoki.wakayama-c.ed.jp)



ホームページ



## episode0

### 約半世紀ぶりの天王塚古墳の調査

昭和39年の発掘調査以降、古墳の墳丘は竹と木々に覆われ、人々の記憶からも忘れ去られようとしていた。発掘調査により墳丘の規模が判明し、閉ざされた石室が再び開かれた。今ここに復活プロジェクトが始まった！

## episode3

### 超巨大! 88mの墳丘を復元整備

岩橋干塚最大の古墳は、復元のための盛土の量も最大級。標高155mの山頂まで資材や盛土を運び、盛り上げる！

## episode2

### 大雨で崩壊! 雨水対策を急げ

令和5年6月2日に線状降水帯が発生し、200mm/24時間の大雨が古墳を襲う。崩壊した仮設道路を修復し、雨水対策を急げ。

## episode1

### 設計者も逃げ出す! 整備設計

整備のためには、全高20mの貯水タンクを解体する必要があった。解体したタンクと樹木はどうやって下におろすのか? 石室を公開するため、雨水の侵入と乾燥を防ぐ術はあるのか!? 設計者の眠れない夜は続く。

## episode4

### 史上最大の石室整備完成を見逃すな!

令和7年度には、全高5.9mの岩橋型横穴式石室の入り口部分の整備が始まる。令和10年度の石室整備完了で石室がどのように公開されるのか、その一部を紹介する。石室の公開までご期待!

県立紀伊風土記の丘では、平成28年10月に特別史跡岩橋干塚古墳群に追加指定された天王塚古墳の保存・活用のため、発掘調査成果をもとに令和4年度から令和8年度までの予定で天王塚古墳整備工事を実施しています。これまでの樹木の伐採と墳丘の整備によって、天王塚古墳の墳丘は当時の姿を取り戻し、和歌山市内からその雄姿を望むことができるようになりました。そこで、令和8年度の墳丘整備完了、令和10年の石室整備完了と公開に向けて、滞りなく整備が進んでいる天王塚古墳整備工事について、整備内容に関するパネル展を開催し、整備の進捗状況を示します。いざ、ベールに包まれた古墳整備の世界へ!

